



ななかまど

江別市立江別第一小学校
学校だより
令和2年11月30日発行
第9号

夢をいだき 未来をひらく 江別第一小の子ども

○思いやりをもち 助け合う子(情) ○すすんで学び よく考える子(知)
○ねばり強く やりぬく子(意) ○心もからだも たくましい子(体)

発行責任者 校長 佐藤 直己

URL <http://www.ebetsu-city.ed.jp/daiiti-s/>

素直な心

教頭 東 祐 史

松下幸之助は、「素直な心になりましょう。素直な心はあなたを強く正しく聡明にいたします」というスローガンを掲げて素直な心の大切さを人びとに訴えるときも、みずからもその涵養に努めてきました。



一般に、素直な心というと、おとなしく従順で、何でも人の言うことをよく聞いて、よかれあしかれ、言われたとおり動くことだというように解釈されます。しかし、松下幸之助のいう“素直な心”はもっと力強く積極的なものです。それは私心なく、くもりのない心、とらわれない心、自分の利害とか感情、知識や先入観にとらわれず、物事をありのままに見ようとする心です。

人間は心にとらわれがあると、物事をありのままに見ることができず、その実相、真実の姿を正しくとらえることができません。それでは判断を間違え、行動を過つことになりやすい。それに対して素直な心は、何のものにもとらわれず、物事をありのままに見ることのできる心です。したがって素直な心になれば、物事の実相が見える。それに基づいて、何をなすべきか、何をなさざるべきかということも分かってきます。なすべきを行ない、なすべからざるを行なわない真実の勇気もそこからわいてきます。

さらには、寛容の心、慈悲の心というものも生まれて、人も物も一切を生かすような生き方がとれるようになります。また、どんな情勢の変化にも柔軟に、融通無碍に順応同化し、日に新たな活動も生み出しやすいです。

それゆえに松下幸之助は、素直な心は人を強く正しく聡明にする、というのです。強さ、聡明さの極致は、いわば神であるともいえます。だから、素直な心が高まれば、それだけ神に近づくことになるとも考えられます。しかし、それは言うは易くして行なうのはきわめてむずかしい。だからこそいっそう、お互いに素直な心の涵養、向上に努めなくてはならない、と松下幸之助は説き続けてきたのです。

子ども達には、素直な心、一生懸命に学び続ける心を育てていきたいものです。優しさを持ち、謙虚な姿勢で、人を敬う気持ちをもって、「夢をもち、未来を切り拓く第一小の子ども」に育っていくよう教職員一同、全力で教育活動を進めていきます。保護者の皆様のご理解とご協力をどうぞよろしくお願い致します。



学芸発表会

今年度のテーマは「心ひとつに 仲間と最高の ハーモニーを響かせよう」です。全ての学年が、器楽演奏となることから、練習の時から学校中、本当にきれいな楽器のハーモニーが響いていました。11月17日はなかま学級と6年生、19日は1・2年生の学芸発表会を行いました。1年生の小学校で初めての演奏、6年生の小学校最後の演奏と保護者の方々も感動して聴いていたことと思います。

後半の3・4・5年生は、コロナウィルスの感染拡大により、残念ながら、保護者の皆様には、直接、聞いていただくことができなくなりましたが、発表当日には素晴らしいハーモニーを響かせてくれることと思います。保護者の皆様には、後日、映像で見ていただく機会をもちたいと思います。

個人懇談会の中止に関わって

コロナウィルスの感染拡大防止のため、12月7日（月）から予定していた個人懇談会を中止させていただきました。お話したいことがあったご家庭もあると思います。電話をいただくと、担任ともお話ができますので、遠慮なさらずにご連絡ください。特に、今年度は、お会いできる機会を十分に取ることはできません。担任からも、連絡をすることがあると思いますので、よろしくお願いします。

また、7日～11日まで、全学年4時間授業を予定していましたが、個人懇談を行わないことから、通常の時間割になります。（5時間授業又は6時間授業・曜日、学年によって異なります）詳しくは、学年だよりでお知らせします。

協働を知ってもらう啓発事業

江別市生活環境部による「協働を知ってもらう啓発事業」を4年生で実施しました。この取組は、未来を担う子ども達に「協働」を知ってもらうため、毎年行っているものです。10分ほどの内容でしたが、「自分ができることをしよう」というお話にみんなうなずいて聞いていました。今後の生活の中で、実践してほしいと思います。



GIGAスクール構想

Society 5.0 時代を生きる子ども達にとって、教育における ICT を基盤とした先端技術の活用は必須となっており、ICT 教育で次世代で活躍する子ども達を育てる必要があります。これらを持続的に実現させる構想が「GIGA スクール構想」です。

2019年12月に文部科学省が打ち出した GIGA スクール構想では、「児童生徒向けの 1 人 1 台のパソコンと、高速大容量の通信ネットワーク（無線 LAN）を一体的に整備し、多様な子どもたちに創造性を育む教育を、全国の学校現場で将来にわたって実現させる構想」です。

（GIGA とは Global and Innovation Gateway for All の略。）

江別市では、今年度、小学校で4年生以上の全児童に1人1台のタブレットを配置します。また、児童がタブレットを活用するにあたって必要な「無線 LAN（Wi-Fi）」の設備工事が行われました。



次年度以降、1～3年生にも一人1台のタブレットが配置されます。

～本校のGIGAスクール～

第一小学校では、「無線 LAN（Wi-Fi）」の設備工事が終了し、年内に、4年生以上の児童1人1台のタブレットが導入されます。

その後、先生方で使い方や授業での活用の仕方等を研究しながら、子ども達の学習理解が進むように、タブレットを活用していきたいと考えています。これからは、益々、ICT 機器を活用して仕事や生活を豊かにしていく時代となっていくしますので、子ども達にもタブレットやパソコン、インターネットを正しく使えるように指導していきます。

タブレットの導入に伴って、2名の「GIGA スクールサポーター」の方が、本校に配置されました。GIGA スクールサポーターは、ICT 機器の効果的な活用方法について教員と一緒に研究していきます。さらに、授業中、支援の必要な児童のフォローをしてくれることになっています。子ども達の授業にも顔を出してきていますので、ご紹介します。

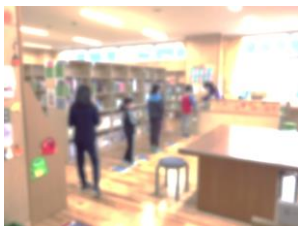
おかざき 岡崎	こうた 滉太先生	令和3年3月まで
なかにし 中西	まなみ 愛美先生	令和2年12月上旬まで



読書の秋～図書貸出のようす

学校では年間を通じて、読書に取り組むよう指導し、月、火、木曜日の朝の10分間を、朝読書の時間として、本を読んでいます。教室にある本や図書室から借りてきた本をじっくりと読む姿が見られます。

休み時間に、図書室で本を借りる様子を見ると、しっかりと前の子と間隔をあけて並んでいます。「新しい学校の生活様式」が身につけていると感じます。また、先日、感染防止のための透明の仕切り版を机に置いて、本を読めるようにしました。コロナ対策をしつつ学校生活を送ることが続いていきますが、できることを地道に続けていくことが大切です。



表彰

公益社団法人札幌東法人会主催の「税に関する絵はがきコンクール」に4年生児童が応募し、表彰されました。税金の大切さを伝える絵葉書を作りました。

おめでとうございます。

努力賞

4年1組 ○○ ○○さん



感謝状贈呈

札幌市東区にある中山組さまから、地域貢献活動として、お手伝いできることはありませんかという申し出が教育委員会にあり、検討した

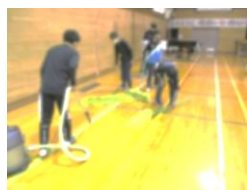


結果、11月3日(火)に第一小学校のグラウンド横の側溝にたまっていた土などを取り除く作業をしていただきました。これまで、グラウンドから流れていった水が土などのせいで側溝に流れず、あふれていましたが、そんな心配がなくなりました。グラウンドの下の方に側溝があるので、子ども達も気が付かなかったと思いますが、側溝がきれいになって、大変助かりました。中山組の方には、江別市教育委員会教育長からの感謝状を第一小でお渡ししました。本当にありがとうございました。

☆素敵な6年生に感謝☆ ～パート2

前は玄関前でランドセルをふいてくれる6年生を紹介しましたが、今回も6年生の子ども達が、全校のみんなのために働いていました。

ある時体育館を見ると、子ども達が並んで、何かをしているのが見えました。何をしているのかのぞいてみると、体育館の床を雑巾で水拭きをしていました。横に一列に並んで、一斉にスタートし、端から端まで雑巾がけをしてもらっていました。その横では、モップや掃除機を使ってごみを取っている子ども達もいました。ちょうど、学芸発表会の練習をしている時期でしたので、学芸発表会に向けて、床をきれいにしてもらってよかったです。全校のみんなのために一生懸命働く6年生が素敵でした。こんな活動が伝統となり、高学年が全校のみんなのために活動する姿が広がっていくといいなと思います。



保護者の皆様へ

保護者アンケートへのご協力願います

今年度の教育活動に関わる保護者アンケートを先日配付させていただきました。今年度は、4、5月に臨時休校があったことから、年1回の実施としています。ぜひご協力頂き、今年度の教育活動の改善や次年度の経営方針の参考にさせていただきます。お忙しい中お手数をおかけしますが、**12月11日まで**にお子さんを通して提出してください。ご協力をお願いいたします。



暖かい服装で！ 記名にご協力を！

これから冬本番となり、登下校時の風が冷たく感じる季節となりました。ジャンパー、手袋、帽子、マフラー等、暖かい服装で登校するようにお願いします。

また、手袋や帽子などの落とし物も増えてきます。本校には落とし物を並べる机がありますが、いつも隙間がないくらい落とし物が並べられています。記名がされていれば、直ぐに本人に届けることができますので、必ず、持ち物には記名をしてください。目立たなくてもよいので、名前が書いていると落とし主が見つかります。落とし物ゼロの第一小をめざしたいと思います。

学習ノートの配布

江別市保健センターは、新型コロナウイルスの感染拡大防止を目指して、教室内などでの感染を防ぐポイントなどを添えたB5判の学習ノートを独自に作成しました。ノートの巻頭、巻末部分の数ページにわたり、感染対策の他、感染者への偏見や差別をしないよう呼びかけるメッセージなどが掲載されています。低、高学年用の2種類があります。本日、各児童に1冊ずつ配布しました。ご家族で、一読し、感染防止の気を付けるポイントなどを確認してください。ノート部分は、家庭学習等でご活用ください。



地域の皆様へ

資源回収へのご協力、ありがとうございます！

いつも資源回収にご協力いただき、誠にありがとうございます。皆様のご協力により、今年も本校の教育環境の整備に活用させていただいております。今年度の状況についてお知らせし、感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

4月からの収入額

4月から11月までの合計 **205,479円**

11月までの支出額

交通安全旗の購入 **13,134円**

※今後の支出予定

- ・スキー山造成費
- ・スキーボランティア保険費
- ・卒業証書筆耕費

読み聞かせサポーター募集

今年度は、毎月1回、サポーターの皆様にご来校いただき、読み聞かせを実施しています。現在登録をしてくださっている方は14人います。低、中学年を中心に、各クラスで読み聞かせを行っていただいております。今年度の活動も、あと、4回ほど予定しています。今後の日程で、読み聞かせサポーターにご協力いただける方はぜひ学校までご連絡ください。1回だけの参加等でも構いませんので、ご連絡をお待ちしております

(TEL382-3016 教頭まで)

活動日 12月17日/1月28日

(予定) 2月25日/3月11日

活動時間 8時15分から8時25分まで



日	曜	行事内容
1	火	SS1 週間開始 T 街頭指導 学芸発表会 3年生→3h 4年生→5h
2	水	
3	木	
4	金	SS1 週間終了 学芸発表会 5年生→5h
5	土	
6	日	
7	月	5時間授業(1~6年) 読書月間~18日まで
8	火	5時間授業(1~2年) 6時間授業(3~6年) 食育5年 図書出前授業 2年な1~4h
9	水	5時間授業(1~6年) 図書出前授業(5年)3~4h
10	木	5時間授業(1年)6時間授業(2~6年) 図書出前授業(1年)2~4h 図書返却週間(~15日)
11	金	5時間授業(1~3年) 6時間授業(4~6年) 図書出前授業(6年)3~4h
12	土	土曜授業(4時間授業)
13	日	
14	月	児童委員会④ 会議日課 6時間授業
15	火	租税教室6年 図書返却週間終了
16	水	
17	木	読みサポ⑤ 冬休み図書貸出(低な)
18	金	冬休み図書貸出(中) 全校一斉読み聞かせ
19	土	
20	日	
21	月	冬休み図書貸出(高)
22	火	
23	水	全校4時間授業 冬休み前集会(朝) 大掃除(4h)
24	木	冬季休業開始 ~1月14日(木) 冬休み学習室
25	金	
26	土	
27	日	資源回収日
28	月	学校閉庁日
29	火	学校閉庁日
30	水	学校閉庁日
31	木	学校閉庁日

心の相談室(12月)

1日/4日/8日/11日

15日/16日/18日/22日

土曜開放(12月)

開放時間 8時半~12時

5日/19日